

# 24系 25形 特急型客車

## 共通組み立て説明書

### 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 小さな部があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
- マグネットカプラー（連結器の部品）は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。温気で機能異常が起こる場合があります。

### 〈使用上の注意〉

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- 部品の加工の際の汚物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

（お買い上げのお客様へ）不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

#### バンダイお客様相談センター

（東日本）船市豊田車241-22 ☎277-8511 ☎04-7146-0371

（西日本）大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072 ☎06-6375-5050

●電話受付時間 月～金曜日（祝日を除く）10時～16時

●電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

## Nゲージのパーツ交換について

小さなお子様は保護者の方と一緒に加工してください。

### ■動力ユニットの取り付け（Nゲージの線路上を走行させることができます。）

#### ●電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用します。シャーシと交換・装着します。

品番11-105	通勤電車①：コイルバネ台車タイプ
品番11-106	急行電車①：空気バネ台車タイプ
品番11-107	通勤電車②：ボルスタレス台車タイプ

品番11-104 チビ客車用動力ユニット

●KATO製「チビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを取り取ってからシャーシと交換・装着します。

#### ●トレラー車への台車取付

●動力を入れない車両には、台車を取り付けます。

品番11-099	通勤電車①：コイルバネ台車タイプ
品番11-098	急行電車①：空気バネ台車タイプ
品番11-097	通勤電車②：ボルスタレス台車タイプ

●床板に直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けることができます。

#### ●機関車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してシャーシと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

●11-103は、購入時にはカプラーポケットの内側にストッパー（プラ小片）が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

#### ■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401	PS14：直流パンタグラフ
品番11-403	PS22：直流下枠変形パンタグラフ
品番11-404、11-420	PS16：直流パンタグラフ

●ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

\*11-420は屋根穴が4個の屋根に対応します。

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。  
●トレラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが異なる（緩い）ものもありますので、この場合はそれぞれ調整のうえ取り付けください。

### シャーシの組立

1

#### 〈台車の組立〉

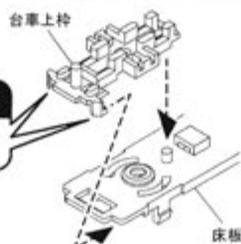
●前後・2組の台車をそれぞれ組立ます。

（上下を逆さまにして組立てると楽です。）

●説明イラストは上下逆になっています。

#### 向きに注意！

台車上枠の向きに注意してください



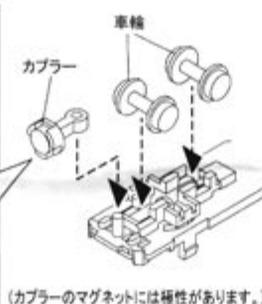
2

#### 選択して取り付けてください

●先頭車の前側には、ダミーカプラーを使用します。

ダミーカプラー (連結は出来ません。) ●イラストは上下逆です。	ドローバー (2両を固定連結する場合に使用します。)
--	-------------------------------

密着連結器 (JR電車ほか)	自動連結器 (客車・気動車ほか)
自動連結器 (客車・気動車ほか)	(ディスプレイ線路の連結にも使用します。)



（カプラーのマグネットには極性があります。）

3

#### 向きに注意！

台車下枠の向きに注意してください

#### 〈台車の完成〉

●前後・2組の台車をそれぞれ組立ます。



### 24系・実車の編成例

あさかぜ（当番市～東京）1994.12まで  
EF66/EF81-300/ED76

カニ 24	オハネフ 25	オハネ 25	オハネ 25	オハネ 25	オハネ 25	スハネ 25	オシ 24	オハネフ 25				
700								オハネ 25	オハネ 25	オハネ 25	オハネ 25	オハネフ 25

出雲（当番市～東京）2006.3まで  
EF65-1000/DD51

カニ 24	オハネ 25	オハネ 25	オハネ 25	オハネ 25	オシ 24	オハネ 25	オハネ 25	オハネ 25		
700									オハネ 25	オハネ 25

富士・はやぶさ（西鹿島・大分～東京）1985.3～1999.12まで  
EF66/EF81-300/ED76

カニ 24	オハネ 25									
700									オハネ 25	オハネ 25

銀河（大阪～東京）EF65-1000

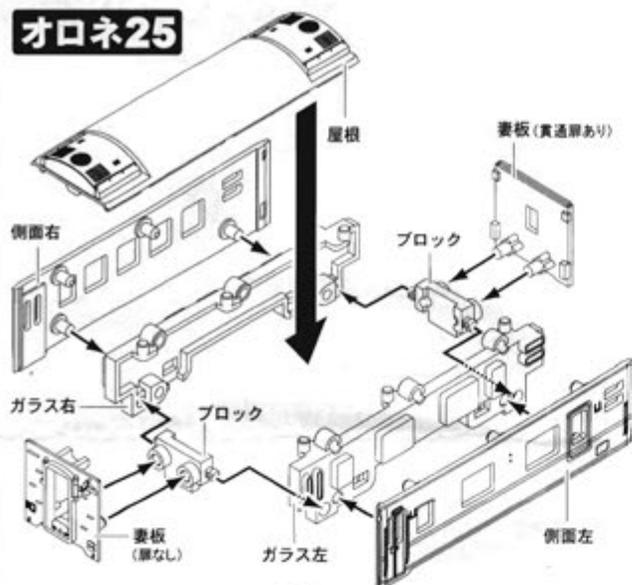
カニ 24	オハネ 24	オハネ 25								
700									オハネ 25	オハネ 25

#### 4 〈台車レリーフの取付〉●レリーフの向きに注意してください。

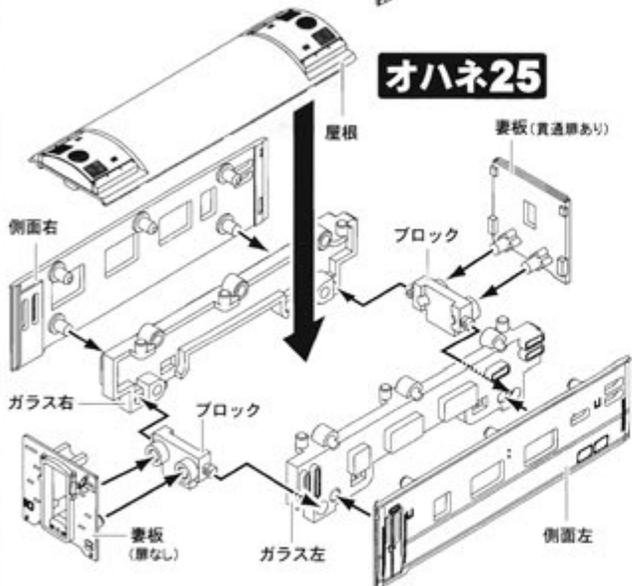


●台車レリーフを取付けて、シャーシの完成です。

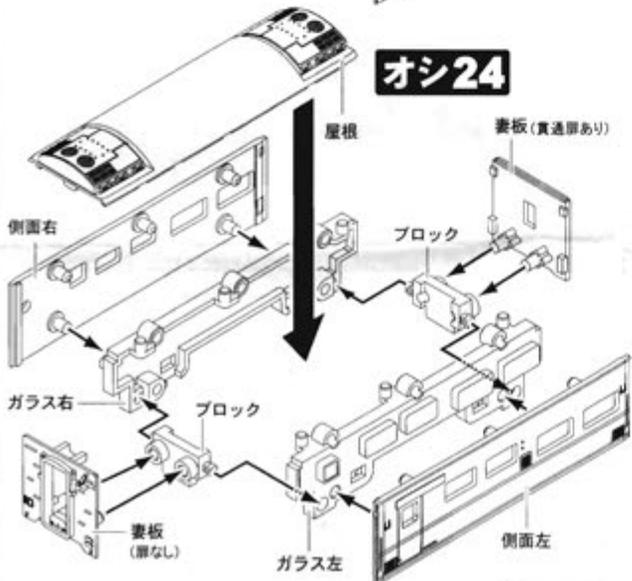
## オロネ25



## オハネ25



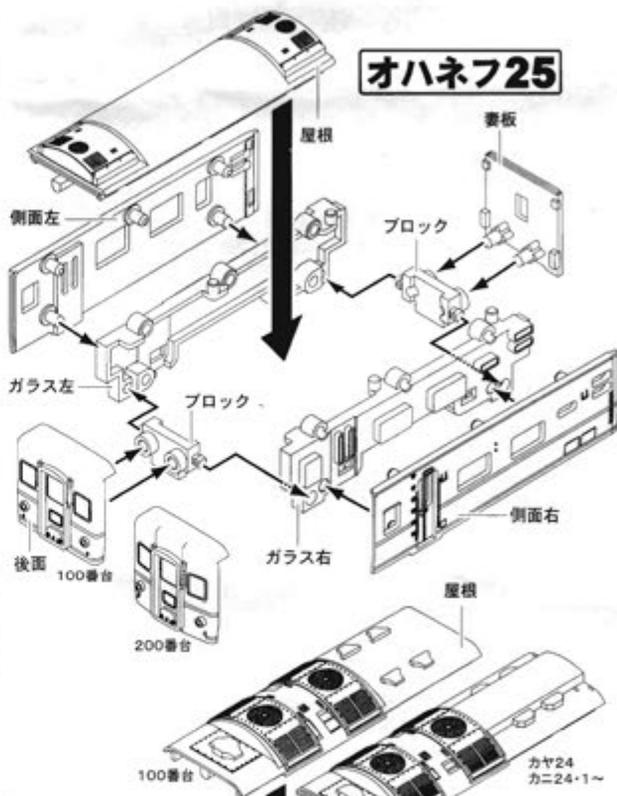
## オシ24



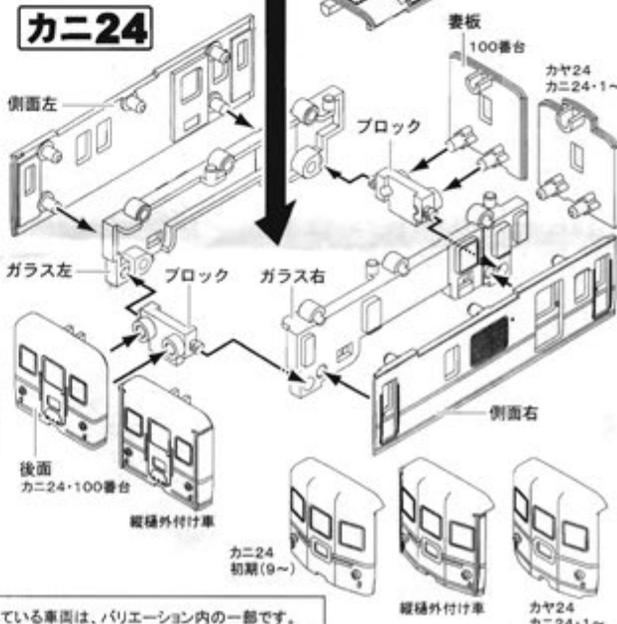
## 車体の組立て

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。  
\*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
- ③妻板を取り付けます。  
(後尾車(白枠)は前方1枚、中間車(黒枠)は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。  
\*妻板の凸部をきちんとはめ込んでください。
- ⑤後尾車は後面を取り付けます。
- ⑥シャーシのつめに合わせて車体をかぶせて完成です。

## オハネフ25



## カニ24



\* 取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

\* 取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。

# EF65 1000番台

直流電気機関車

# EF66

直流電気機関車

## 共通組み立て説明書

### 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対と与えないでください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
- マグネットカブラー（連結器の部品）は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。

### 〈使用上の注意〉

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- 部品の加工の跡の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

《お買い上げのお客様へ》不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

#### バンダイお客様相談センター

(東日本) 柏市豊四季2-41-22 ☎277-8511

(西日本) 大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072

●電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く)10時～16時

●電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

## Nゲージのパーツ交換について

小さなお子様は保護者の方と一緒に加工してください。

### ■動力ユニットの取り付け (Nゲージの線路上を走行させることができます。)

#### ●電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用します。シャーシと交換・装着します。

品番11-105 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-106 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-107 通勤電車②: ポルスタレス台車タイプ

品番11-104 チビ客車用動力ユニット

●KATO製「チビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを取り取ってからシャーシと交換・装着します。

#### ●トレラー車への台車取付

●動力を入れない車両には、台車を取り付けます。

品番11-099 通勤電車①: コイルバネ台車タイプ

品番11-098 急行電車①: 空気バネ台車タイプ

品番11-097 通勤電車②: ポルスタレス台車タイプ

●床板に直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けることができます。

#### ●機関車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してシャーシと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

●11-103は、購入時にはカブラーポケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

#### ■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401 PS14: 直流パンタグラフ

品番11-403 PS22: 直流下付変形パンタグラフ

品番11-404, 11-420 PS16: 直流パンタグラフ

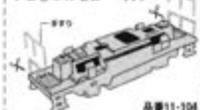
●ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

\*11-420は屋根穴が4個の屋根に対応します。

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。  
●トレラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けがよい(悪い)ものもありますので、この場合はそれぞれ異なるうえ取り付けてください。



チビ客車の場合



品番11-104



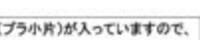
通勤電車① コイルバネ台車タイプ



急行電車① 空気バネ台車タイプ



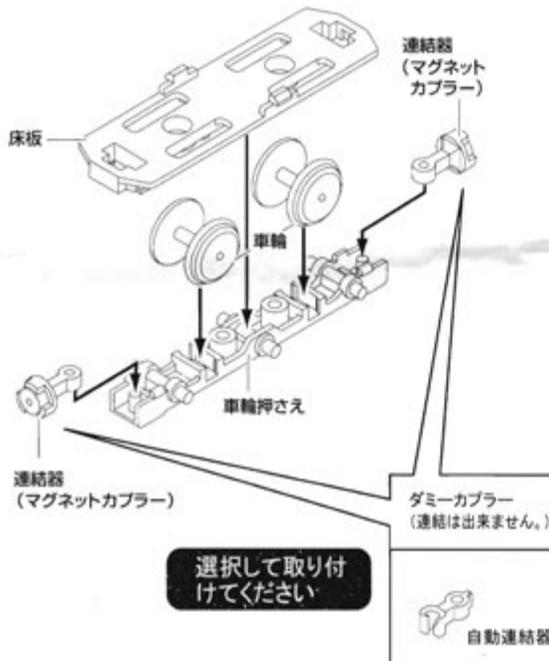
通勤電車② ポルスタレス台車タイプ



品番11-103

### シャーシの組立

- 1 車輪押さえに連結器、車輪をそれぞれセットして、床板を合わせます。車輪押さへのポケット部はバチンとなるまでしっかり押し込んでください。

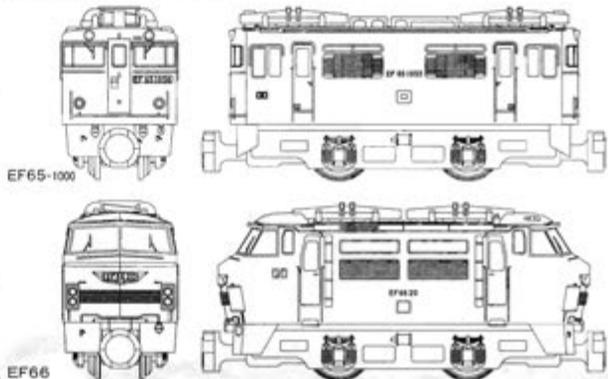


選択して取り付け  
てください

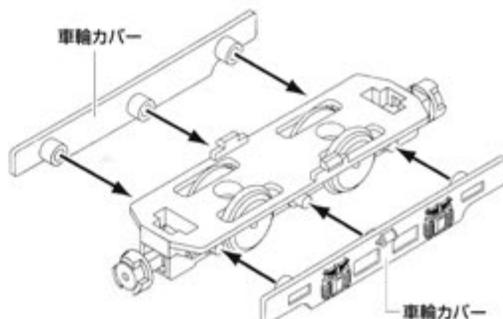


### 車体番号について

●正面と側面中央に貼ります。



- 2 車輪カバーを取り付けます。



## 車体の組立て

● 取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

- ① 左右のブロックを合わせます。
- ② 屋根を取り付けます。
- ③ バンタグラフを取り付けます。
- ④ 左右の側面を取り付けます。
- ⑤ 前面にスカートを取り付けます。
- ⑥ 前面を取り付けます。
- ⑦ シャーシのつめに合わせて車体をかぶせて完成です。

● 取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。

### ● 機関車への動力ユニットの取り付け

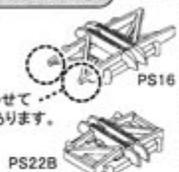
● KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してシャーシと交換・装着します。

#### 品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

● 11-103は、購入時にはカブラーポケットの内側にストッパー（プラ小片）が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

### バンタグラフについて

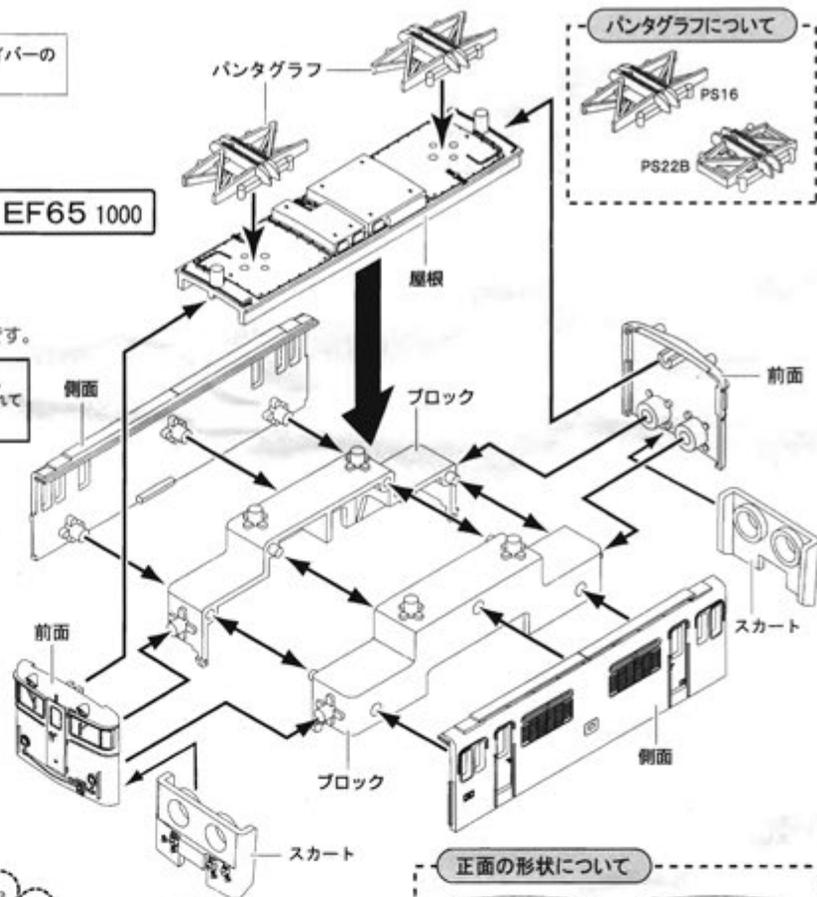
● 屋根に合わせて欠き取りがあります。



### バンタグラフについて

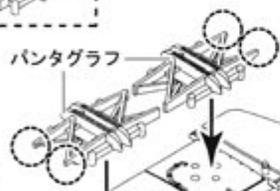


EF65 1000

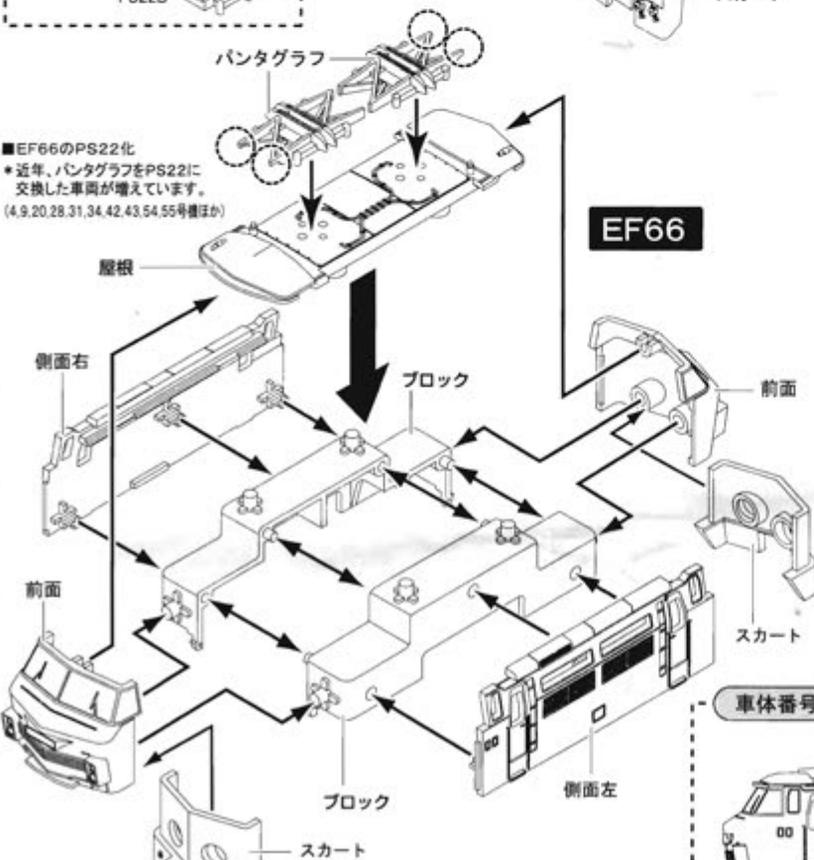


### バンタグラフについて

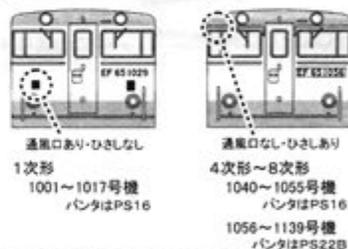
■ EF66のPS22化  
● 近年、バンタグラフをPS22に交換した車両が増えています。(4.9.20.28.31.34.42.43.54.55号機ほか)



EF66



### 正面の形状について



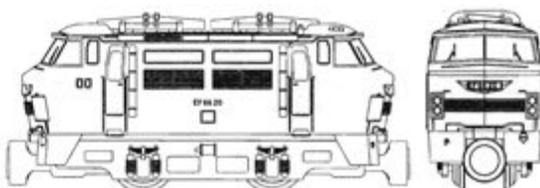
● ヘッドマークの装着は、両面テープや接着剤などを使って、車体正面に固定してください。



● ヘッドマーク、車体番号のシールは、台紙から切り抜いて貼ってください。(刃物のお取り扱いにはご注意ください。)

### 車体番号について

● 正面中央と、側面中央上部に付きます。



■ EF66の冷風機取付。

● 運転室屋上に四角い冷風装置を取り付けた車両。(22～27, 30～33, 37号機ほか)



